



## ドライバー安全運転競技大会 安全運転の基礎的な知識と技能を再確認

11月9日、門別地区安全運転管理者協会(磯田茂会長)主催による「平成26年度ドライバー安全運転競技大会兼青少年指導者等講習会」が、富川自動車学校で開催され、日高町・平取町の安全運転管理者選任事業所から7チーム14名が参加しました。

参加者の皆さんは真剣なまなざしで筆記テストとコース走行に挑戦し、運転知識と運転基本走行の得点を競いました。

門別警察署の吉田署長、松浦交通課長から事故防止対策についての講話等もあり、安全運転の大切さを再確認した一日となりました。



## 日高西部消防組合消防署日高支署 消防車両(指令車)を更新!

10月30日、日高西部消防組合消防署日高支署の消防指令車が更新配備されました。

旧指令車は平成10年から16年間、火災、風水害現場での指揮をはじめ、警戒や広報活動等に活躍しました。何度も修理を重ねながら使用していましたが、走行距離が243,000kmを超え、老朽化も激しいことから今年度の更新となりました。

新指令車は、災害現場や山間部などの悪路でも走行できるように、常時四輪駆動かつ高出力であり、広報活動や通常業務、災害現場への人員・資器材搬送、複数傷病者発生時には負傷者の搬送あるいは一時救護所として使用など、多目的な使用を想定し容量の大きな車両となっています。



## 「ホッカイドウ競馬」2014全日程終了 ファン感謝イベントに大勢の来場者!

11月13日、ホッカイドウ競馬2014シリーズが最終日を迎えました。

強風と降雪のため、第4レースが中止になるなど大荒れの天候の中での最終日でしたが、門別競馬場には大勢のファンが訪れました。

今年最後のレースとなった「第57回道営記念」では、ウルトラカイザー号が優勝。

レース終了後には、ホッカイドウ競馬の騎手全員が勢揃いし、握手やサイン、記念撮影などが出来る「ファンとの集い」が行われ、2014シリーズが終了しました。



## 韓国から視察団が来町 馬による観光振興事例を視察

11月12日、馬産業育成のため、馬による町おこしや観光資源利用の事例視察を目的に韓国の西帰浦市(ソギポ市)畜産課の職員と馬産業の関係者らが日高町を訪れました。

都市部から日高町への観光客誘致の取り組みや、競馬場への集客PRの方法や事例の説明を熱心に聞いた後、門別競馬場で屋内調教用坂路と開催中のホッカイドウ競馬を視察しました。



## うさっぷスポーツの集いが開催されました！



11月16日、うさっぷスポーツクラブ主催による「うさっぷスポーツの集い」が日高総合体育館で開催されました。

幼児から高齢者までおよそ90名以上の日高地区住民が参加。誰もが参加できるミニ運動会として和やかな雰囲気の中、日高地区住民の世代間交流と健康増進が図られました。

日高町建設協会、日高連合自治会、千栄自治会の協賛により開催され、終了後には日高婦人会の皆さんの協力による、豚汁とおにぎりをみんなで食べていました。



### 【第31回マイルチャンピオンシップ(G I)】優勝！ **ダノンシャーク G I 初制覇！**

11月23日、京都競馬場で開催された中央競馬G I 競走、第31回マイルチャンピオンシップで字福満の下河辺牧場生産馬ダノンシャーク号が優勝し、牧場には多くの関係者が訪れて祝福しました。

ダノンシャーク号は、中団やや後方を追走。最後の直線で内に入り込むと鋭く伸び、ゴール直前、鼻差でかわし競り勝ちました。

自宅のテレビでレースを見守った関係者の皆さんは、「これまで惜しいレースが続いていたが、今回はあの子の走りができた」と優勝を喜んでいました。



### 【北海道犬保存会本部展覧会成犬牝組】優勝！ **北海道犬「菊姫・穂和荘」牝の日本一！**

10月19日、札幌市で開催された一般社団法人天然記念物北海道犬保存会主催の「第178回北海道犬保存会本部展覧会」成犬牝組の部で、富川南の木本武久さん所有の「菊姫・穂和荘」が全国から集まった北海道犬牝66頭の頂点に立ち、日本一の称号である「本部参考犬」に選ばれました。

23日に、門別温泉とねっこの湯で本部参考犬認定祝賀会が開かれ、関係者らが祝福しました。

木本さんは、「優勝できて大変うれしい。今回優勝できたのは、大勢の仲間のアドバイスのおかげ」と話していました。